

刊行にあたって

「バブル崩壊」という経済的な事件が、日本で1990年近辺に起こりました。1945年に第二次世界大戦に敗戦した日本は、戦後の復興から、約半世紀にわたる経済成長をとげましたが、「バブル崩壊」は「高度経済成長」から続いていた日本の右肩上がりの時代の終わりを告げるものでした。

それ以降、日本では「失われた30年」とも言われる沈滞の時代が続いています。

「一億総中流」と呼ばれ、がんばれば誰もが豊かになれると信じられた社会から、貧困率が上昇し続ける「格差社会」へと、日本の社会は姿を変えつつあります。子どもたちの生活においても、「7人に1人」が貧困であるとされています。

貧困は子どもたちから教育の機会を奪います。子どもが成長して親になったときに、教育の不足ゆえに低い収入で働き続けることを受け入れざるを得なかったとすれば、その次の世代の子どもも、また貧困に苦しみ、十分な教育から遠ざけられかねません。これは「貧困の連鎖」「格差の連鎖」と呼ばれています。

また、教育の不足で十分な収入が得られないために、不本意ながら結婚や出産をあきらめる人たちもいることでしょう。青壮年の貧困は「少子化」の大きな原因のひとつともなっています。

こういった悪循環は、日本の現在の大人である私たちが作りだしたものであり、子どもたちには何の責任もありません。この悪循環を止めるにはいろいろな方法があるかと思いますが、「高齢化」が進行し、福祉にますます財源が必要になる中でも、貧しさが原因で子どもが学びをあきらめるような社会をつくってはならないと、私たちは考えています。

『ワンコイン参考書・問題集（税別500円）／ツーコイン電子参考書・電子問題集（税別200円）』は、未来を担う日本の子どもたちが安くても良質な参考書・問題集を手にとれるようにとの思いで刊行しました。この理念に賛同してくれた著者の先生や、制作会社、印刷会社の人たちのおかげで、このシリーズを刊行することができました。

子どもたちよ、どうか「学びを、あきらめない」でください。このシリーズが子どもたちの役に立つことを祈っています。

2022年10月27日 日栄社編集部

もくじ 小5算数参考書

第1章	整数と小数	4
第2章	直方体や立方体の体積	12
第3章	比例 ^{ひれい}	32
第4章	小数のかけ算	40
第5章	小数のわり算	70
第6章	合同な図形	94
第7章	整数	116
第8章	分数のたし算とひき算	132
第9章	四角形と三角形の面積	148
第10章	平均 ^{へいきん}	168
第11章	単位量あたりの大きさ	178
第12章	分数と小数, 整数の関係	186
第13章	割合 ^{わりあい}	196
第14章	円と正多角形	212
第15章	帯グラフと円グラフ	226
第16章	角柱と円柱	242
第17章	速さ	256
第18章	変わり方	268

第 1 章 整数と小数

ビー玉 1 個の重さは 6.538g です。

6.538 という数は、どんな数でしょうか。

6.538 のそれぞれの位の数は次の表のようになっています。

一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
6	5	3	8

次のように、6.538 の 6 は、1 が 6 個、5 は、0.1 が 5 個、… を表しています。

$$\begin{array}{r} 1 \quad \text{が} \quad 6 \text{個} \quad \cdots \cdots \quad 6 \\ 0.1 \quad \text{が} \quad 5 \text{個} \quad \cdots \cdots \quad 0.5 \\ 0.01 \quad \text{が} \quad 3 \text{個} \quad \cdots \cdots \quad 0.03 \\ 0.001 \quad \text{が} \quad 8 \text{個} \quad \cdots \cdots \quad 0.008 \\ \hline \text{あわせて} \quad 6.538 \end{array}$$

したがって、6.538 は、次のような式に表すことができます。

$$6.538 = 1 \times 6 + 0.1 \times 5 + 0.01 \times 3 + 0.001 \times 8$$

6.538gの10倍, 100倍, 1000倍の重さ,

6.538gを $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした重さをそれぞれ調べましょう。

$$6.538 \times 10 = 65.38$$

$$6.538 \times 100 = 653.8$$

$$6.538 \times 1000 = 6538$$

$$6.538 \div 10 = 0.6538$$

$$6.538 \div 100 = 0.06538$$

$$6.538 \div 1000 = 0.006538$$

整数や小数を10倍, 100倍, 1000倍すると, 小数点はそれぞれ右に1けた, 2けた, 3けた^う移ります。

また, 整数や小数を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にすると, 小数点はそれぞれ左に1けた, 2けた, 3けた^う移ります。

1フルマラソンのきよりは42.195kmです。この42.195という数について、次の問いに答えましょう。

①それぞれの位の数を次の表の空らんに入れましょう。

十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位

② にあてはまる数を入れましょう。

$$42.195 = 10 \times \text{〔A〕} + 1 \times \text{〔B〕}$$

$$+ 0.1 \times \text{〔C〕} + 0.01 \times \text{〔D〕}$$

$$+ 0.001 \times \text{〔E〕}$$

〔A〕 〕

〔B〕 〕

〔C〕 〕

〔D〕 〕

〔E〕 〕

③次の数は42.195を何倍した数ですか。

Ⓐ 421.95

{ }

Ⓑ 42195

{ }

Ⓒ 4219.5

{ }

④次の数は42.195を何分の1にした数ですか。分数で答え
ましょう。

Ⓐ 0.42195

{ }

Ⓑ 4.2195

{ }

2 にあてはまる数を入れましょう。

$$\textcircled{1} 4.37 = 1 \times \boxed{\text{A}} + 0.1 \times \boxed{\text{B}} + 0.01 \times \boxed{\text{C}}$$

{ (A) (B) }

{ (C) }

$$\textcircled{2} 3.208 = 1 \times \boxed{\text{A}} + 0.1 \times \boxed{\text{B}} \\ + 0.01 \times \boxed{\text{C}} + 0.001 \times \boxed{\text{D}}$$

{ (A) (B) }

{ (C) (D) }

$$\textcircled{3} 67.31 = 10 \times \boxed{\text{A}} + 1 \times \boxed{\text{B}} + 0.1 \times \boxed{\text{C}} \\ + 0.01 \times \boxed{\text{D}}$$

{ (A) (B) }

{ (C) (D) }

3 次の問いに答えましょう。

① 次の数は 0.01 を何個集めた数ですか。

Ⓐ 0.05

Ⓑ 0.37

Ⓒ 70.3

Ⓓ 5.9

〔Ⓐ

Ⓑ

〕

〔Ⓒ

Ⓓ

〕

② 次の数は 0.001 を何個集めた数ですか。

Ⓐ 0.008

Ⓑ 0.081

Ⓒ 0.572

Ⓓ 2.2

〔Ⓐ

Ⓑ

〕

〔Ⓒ

Ⓓ

〕

4 次の計算をしましょう。

① 1.83×10

[]

② 6.92×100

[]

③ 0.48×1000

[]

④ $4.12 \div 10$

[]

⑤ $50.7 \div 100$

[]

⑥ $23.6 \div 1000$

[]

1①

十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
4	2	1	9	5

②A4 B2 C1 D9 E5

③A10倍 B1000倍 C100倍

④A $\frac{1}{100}$ B $\frac{1}{10}$

2①A4 B3 C7

②A3 B2 C0 D8

③A6 B7 C3 D1

3①A5個 B37個 C7030個 D590個

②A8個 B81個 C572個 D2200個

4①18.3

②692

③480

④0.412

⑤0.507

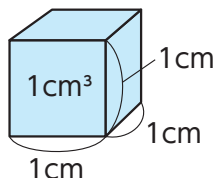
⑥0.0236

第2章 直方体や立方体の体積

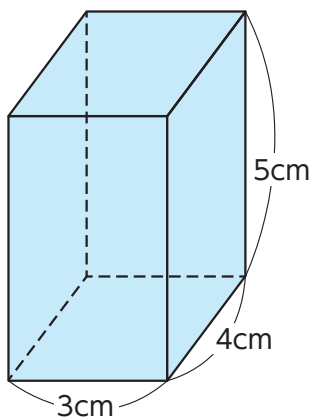
1. 直方体や立方体の体積

もののかさのことを**体積**といいます。体積は、1辺が1cmの立方体が何個分あるかで表します。

1辺が1cmの立方体の体積を 1cm^3 と書き、「1立方センチメートル」と読みます。

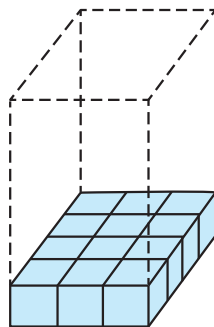


右の図の直方体の体積の求め方を考えましょう。



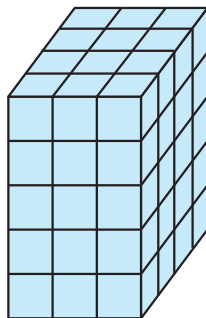
この直方体は、 1cm^3 の立方体が何個分
であるか考えます。

1だんめは、 $4 \times 3 = 12$ より、 1cm^3 の
立方体12個分です。



5だんあるので、 $12 \times 5 = 60$ より、
 1cm^3 の立方体は全部で60個分です。

したがって、この直方体の体積は
 60cm^3 です。



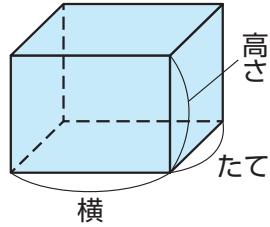
立方体のときも、同じように考えることができます。

たとえば、1辺が 4cm の立方体は、1だんめは 1cm^3 の立方
体が $(4 \times 4 =)$ 16個分です。4だんあるので、 1cm^3 の立方体
は全部で $(16 \times 4 =)$ 64個分です。したがって、1辺が 4cm
の立方体の体積は 64cm^3 です。

このように、直方体や立方体の体積は、次の公式で求めるこ
とができます。

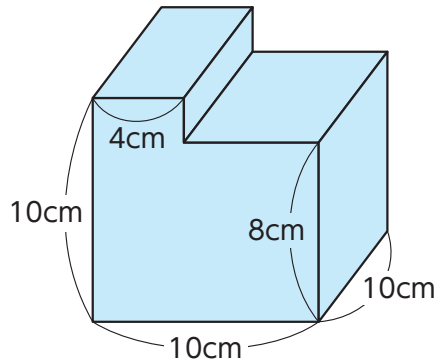
直方体の体積＝たて×横×高さ

立方体の体積＝1辺×1辺×1辺



2. 体積の求め方の工夫くふう

右のような形の体積の
求め方を考えましょう。

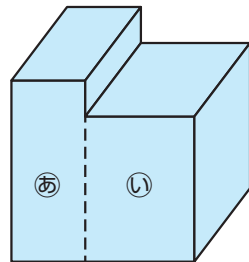


〈考え方①〉

右の図のように、㊸と㊹の2つの直方体に分けます。

㊸の直方体の体積は、

$$10 \times 4 \times 10 = 400 \text{ (cm}^3\text{)}$$



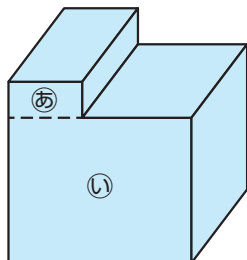
㊦の直方体の体積は、

$$10 \times (10 - 4) \times 8 = 480 \text{ (cm}^3\text{)}$$

したがって、求める体積は、

$$400 + 480 = 880 \text{ (cm}^3\text{)}$$

右の図のように上下に㊦と㊧の2つの直方体に分けて考えることもできます。



〈考え方②〉

右の図のように、大きい立方体から小さい直方体をひいて求めます。

大きい立方体の体積は、

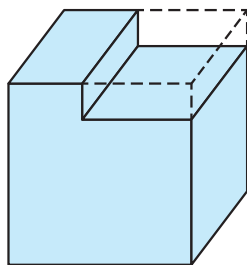
$$10 \times 10 \times 10 = 1000 \text{ (cm}^3\text{)}$$

小さい直方体の体積は、

$$10 \times (10 - 4) \times (10 - 8) = 120 \text{ (cm}^3\text{)}$$

したがって、求める体積は、

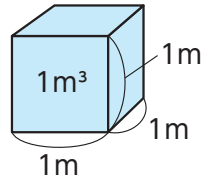
$$1000 - 120 = 880 \text{ (cm}^3\text{)}$$



3. 大きい体積

大きなものの体積は、1辺が1mの立方体が何個分あるかで表します。

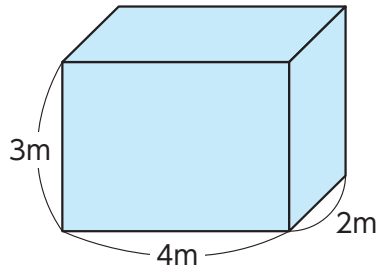
1辺が1mの立方体の体積を 1m^3 と書き、「1立方メートル」と読みます。



1m^3 は、次のように、 1000000cm^3 です。

$$\begin{array}{ccccccc} \frac{1\text{ (m)}}{\downarrow} & \times & \frac{1\text{ (m)}}{\downarrow} & \times & \frac{1\text{ (m)}}{\downarrow} & = & \frac{1\text{ (m}^3\text{)}}{\downarrow} \\ \hline 100\text{ (cm)} & \times & 100\text{ (cm)} & \times & 100\text{ (cm)} & = & 1000000\text{ (cm}^3\text{)} \end{array}$$

右の図の立体の体積を求め
ましょう。



単位がcmのときと同じように考えて、

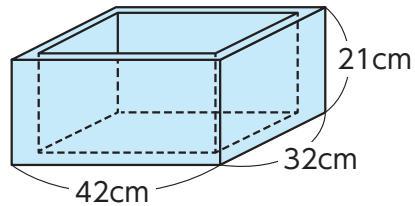
$$2 \times 4 \times 3 = 24\text{ (m}^3\text{)}$$

4. ようせき 容積

右の図は、直方体の形をした水そうです。

水そうの^{あつ}厚さは1cmです。

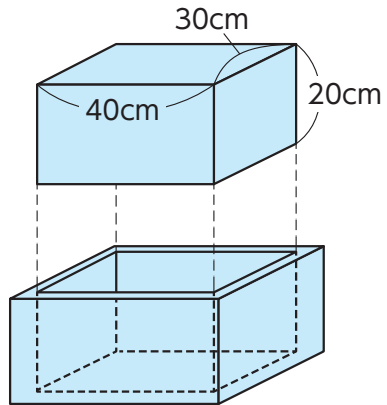
この水そうに入る水の体積は何 cm^3 ですか。



入れ物の内側を測った長さを^{はか}内のりといい、入れ物の中いっぱいに入るものの体積を、その入れ物の^{ようせき}容積といいます。

この水そうの内のりは、右の図のように、たて30cm、横40cm、高さ20cmです。

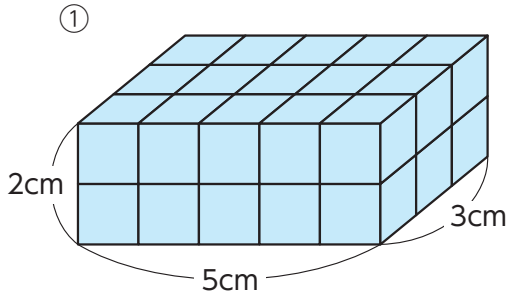
したがって、この水そうの^{ようせき}容積 (=この水そうに入る水の体積) は、



$$30 \times 40 \times 20 = 24000 (\text{cm}^3)$$

1. 直方体や立方体の体積

1 次の直方体や立方体の体積を考えます。 にあてはまる数を入れましょう。

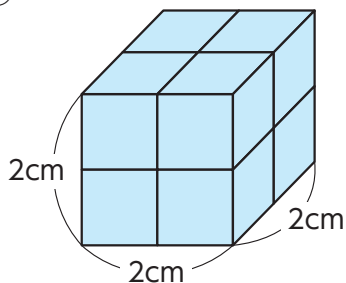


① 1だんめは 1cm^3 の立方体がたて3個、横5個あるので $3 \times 5 = \text{〔A〕}$ より、 1cm^3 の立方体 〔A〕 個分です。
 2だんあるので、 $\text{〔A〕} \times 2 = \text{〔B〕}$ より、 1cm^3 の立方体は全部で 〔B〕 個分です。
 したがって、この直方体の体積は $\text{〔B〕} \text{cm}^3$ です。

〔A〕

〔B〕

②



② 1だんめは 1cm^3 の立方体がたて2個，横2個あるので2

$\times 2 =$ より， 個分です。

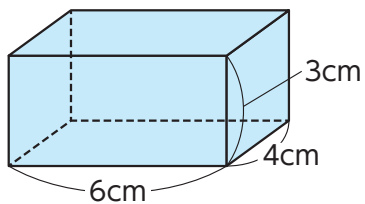
2だんあるので， $\times 2 =$ より， 1cm^3 の

立方体は全部で 個分です。

したがって，この立方体の体積は cm^3 です。

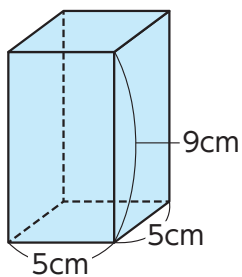
2次の直方体や立方体の体積を求めましょう。

①



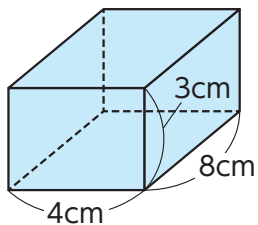
{ } cm³

②



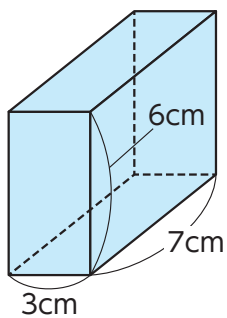
{ } cm³

③



{ } cm³

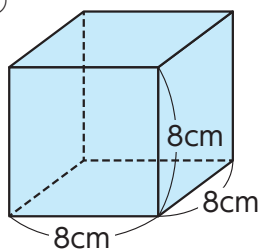
④



{

} cm³

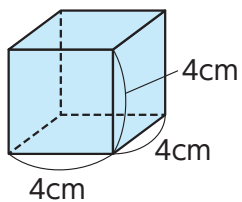
⑤



{

} cm³

⑥

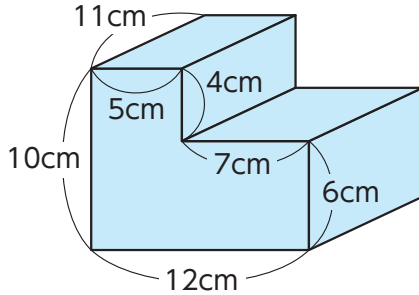


{

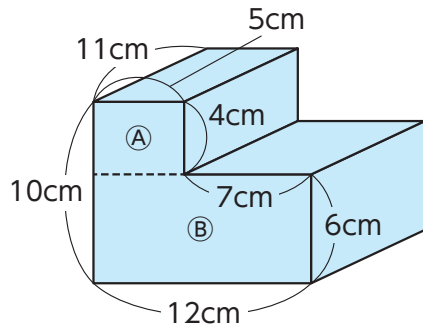
} cm³

2. 体積の求め方の工夫 くふう

1 下の図形の体積を考えます。次の3つの方法で図形の体積を求めましょう。



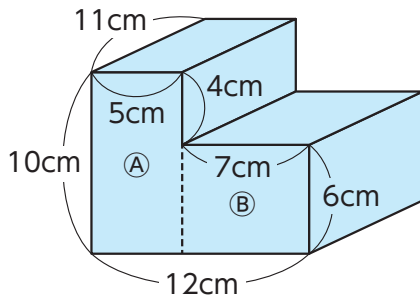
①図のように、(A)と(B)の2つの直方体に分ける。



(A)) cm³

(体積) cm³

②図のように、①と②の2つの直方体に分ける。



①

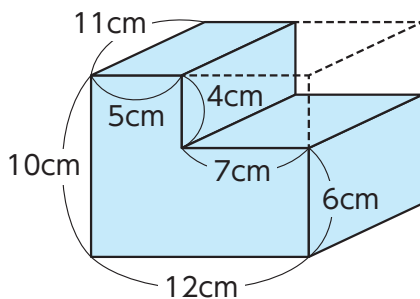
②

cm³

【体積

】cm³

③図のように、大きい直方体から小さい直方体をひく。



【大

小

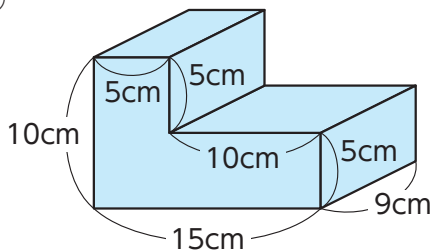
】cm³

【体積

】cm³

2 次の図形の体積を求めましょう。

①



Ⓐ 上下に分ける方法

〔上 下〕 cm^3

〔体積〕 cm^3

Ⓑ 左右に分ける方法

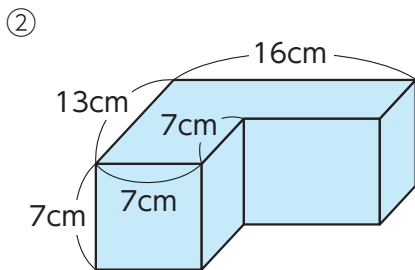
〔左 右〕 cm^3

〔体積〕 cm^3

◎大きい直方体から小さい直方体をひく方法

〔大 小〕 cm^3

〔体積〕 cm^3



Ⓐ手前とおくに分ける方法

〔手前 おく〕 cm^3

〔体積〕 cm^3

⑧左右に分ける方法

〔左 右〕 cm^3

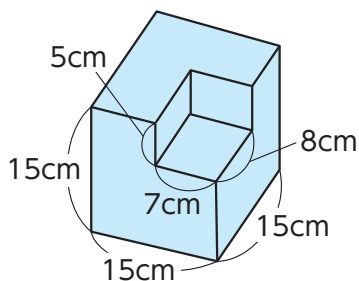
〔体積〕 cm^3

⑨大きい直方体から小さい直方体をひく方法

〔大 小〕 cm^3

〔体積〕 cm^3

⑩大きい立方体から小さい直方体をひく方法



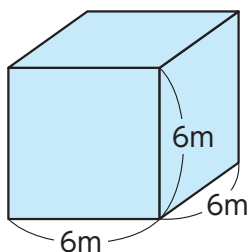
〔大 小〕 cm^3

〔体積〕 cm^3

3. 大きい体積

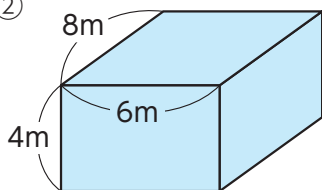
1 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。

①



{ } m³

②



{ } m³

2 次の問いに答えましょう。

① 1m³は何cm³ですか。

{ } cm³

② 2600000cm³は何m³ですか。

{ } m³

③ 13m³は何cm³ですか。

{ } cm³

1. 直方体や立方体の体積

1 ①(A) 15 ②(B) 30

③(A) 4 ④(B) 8

2 ①(A) $72 \text{ (cm}^3\text{)}$ ② $225 \text{ (cm}^3\text{)}$ ③ $96 \text{ (cm}^3\text{)}$ ④ $126 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑤ $512 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑥ $64 \text{ (cm}^3\text{)}$

2. 体積の求め方の工夫

1 ①(A) $220 \text{ (cm}^3\text{)}$ ②(B) $792 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $1012 \text{ (cm}^3\text{)}$ ③(A) $550 \text{ (cm}^3\text{)}$ ④(B) $462 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $1012 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑤(大) $1320 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑥(小) $308 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $1012 \text{ (cm}^3\text{)}$ 2 ①(A) 上 $225 \text{ (cm}^3\text{)}$ 下 $675 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $900 \text{ (cm}^3\text{)}$ ②(B) 左 $450 \text{ (cm}^3\text{)}$ 右 $450 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $900 \text{ (cm}^3\text{)}$ ③(C) 大 $1350 \text{ (cm}^3\text{)}$ 小 $450 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $900 \text{ (cm}^3\text{)}$ ④(A) 手前 $343 \text{ (cm}^3\text{)}$ おく $672 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $1015 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑤(B) 左 $637 \text{ (cm}^3\text{)}$ 右 $378 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $1015 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑥(C) 大 $1456 \text{ (cm}^3\text{)}$ 小 $441 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $1015 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑦(大) $3375 \text{ (cm}^3\text{)}$ ⑧(小) $280 \text{ (cm}^3\text{)}$ 体積 $3095 \text{ (cm}^3\text{)}$

3. 大きい体積

1 ① $216 \text{ (m}^3\text{)}$ ② $192 \text{ (m}^3\text{)}$

2 ① $1000000 \text{ (cm}^3\text{)}$ ② $2.6 \text{ (m}^3\text{)}$ ③ $13000000 \text{ (cm}^3\text{)}$

4. 容積

1 ① $6552 \text{ (cm}^3\text{)}$ ② $15000 \text{ (cm}^3\text{)}$

かいせつ
解説 ①内のりのたては $20 - 1 - 1 = 18 \text{ (cm)}$

内のりの横は $28 - 1 - 1 = 26 \text{ (cm)}$

内のりの高さは $15 - 1 = 14 \text{ (cm)}$

よって、求める体積は $18 \times 26 \times 14 = 6552 \text{ (cm}^3\text{)}$

②内のりのたては $27 - 1 - 1 = 25 \text{ (cm)}$

内のりの横は $32 - 1 - 1 = 30 \text{ (cm)}$

内のりの高さは $21 - 1 = 20 \text{ (cm)}$

よって、求める体積は $25 \times 30 \times 20 = 15000 \text{ (cm}^3\text{)}$

2 $5832 \text{ (cm}^3\text{)}$